

こんにちは

2019年9月1日 NO.507



日本共産党品川区議会議員

# 鈴木ひろ子 です

鈴木ひろ子事務所 中延2-11-7 Tel.3783-8833  
日本共産党区議団控え室 Tel.5742-6818

このニュースについてのご意見、  
ご要望をお寄せください。



## 補聴器の購入費助成

## 聴力検査 など提案

## 加齢性難聴者への公的支援を

### 65歳以上の約半数が難聴？

国立長寿医療センターの調査では、65歳以上の約半数に難聴があると推計されています。品川では4万人を超えます。難聴は多くの高齢者が抱える問題です。

### 認知症のリスクにも？

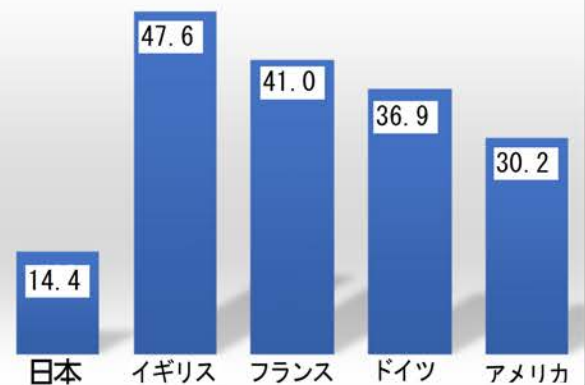
コミュニケーションにも支障をきたし、家庭や社会での孤立につながります。

聞くということは、単に音として聞くだけでなく、聞いた言葉から脳は「うれしい」「悲しい」などの感情を抱いたり、考えた言葉で返したりします。しかし聞こえが悪くなることで脳は感じたり考えたりすることが少なくなり、認知機能が低下するといわれています。

### 早期診断・早期対応こそ

難聴は、早期に診断し、早い補聴器の使用が必要です。進行してからでは十分な聞こえの改善が得られません。そのためにも聴力検査をだれもが受けられる仕組みが必要です。荏原医師会からも「65歳以上の高齢者への聴力検査の実施」を求める要望書が繰り返し出されています。

難聴の人の補聴器所有率（国別）



ヨーロッパの多くの国では補聴器購入の公的補助があるため個人負担はないか、少額です。日本では、障害者手帳のある高度・重度難聴者に限られています。

各地で公的補助を求める声が広がり、23区ですでに9区が補聴器購入費助成をしています。

### 引きつづき実現に頑張ります

私・鈴木は、6月末の本会議質問で「補聴器購入費の助成と聴力検診制度の創設」を求めました。しかし品川区は「実施する考えはない」と冷たい答弁でした。これからも皆さんと一緒に品川区でも実現させるため頑張ります。みなさんの声をお聞かせください。

**区の施設に磁気ループ等の設置を**

区議会や公共施設に設置されている難聴の方への補助・磁気ループ等が「よく聞こえる」と評判です。区議会では本会議場も各委員会室も設備され、傍聴者に喜ばれています。

今回の質問でさらに公共施設への拡大と持ち運びのできる磁気ループの貸し出し、磁気ループ等設置施設一覧のホームページへの掲載を求めました。

**磁気ループ等設置済みの公共施設**

区民集会所 (5か所)	品川第一、大崎第一・第二、荏原第三・第五
きゅりあん	大ホール (5台) イベントホール (10台)
スクエア荏原	平塚ホール (常設型) その他 (移動型・10台)
五反田文化セン	音楽ホール (4台)

右表以外に、「障害者総合支援施設、ゆうゆうプラザ等に設置予定」と答弁。さらに磁気ループ等設置一覧は区ホームページに掲載することになりました。



**区政懇談会**

9月14日 (土)

★9:30~11:30

荏原第4地域センター  
第1・2集会室  
(東急大井町線・荏原駅前)



**磁気ループとは：**

マイクから入った音を電気信号として受信機に送ることで難聴者の期声をよくする装置

**ワイヤレスPAシステムとは：**

普通の通信機。磁気ループ対応の補聴器にも対応。

**骨伝導ヘッドホンとは：**

骨を振動させ、外耳に問題があっても聞こえる。

**荏原橋公衆トイレが洋式に**  
(荏原町商店街駐輪場入り口)

「腰や膝が痛くて和式トイレでは使えない。何とかならないか」スーパーオオゼキ前で宣伝中に、地域の方から声をかけられ、2014年から「荏原橋公衆トイレの洋式化・多目的トイレへの改修、車いすの方も使えるトイレに」と求めてきました。今回、洋式化だけの改修となりましたが、一歩前進です。

さらにバリアフリーや多目的トイレへの改修へと求めて行きたいと思えます。

ご意見やご要望をお寄せください。



**無料**

**法律・生活相談会**

9月19日 (木)

午後5:00~

鈴木ひろ子事務所

中延2-11-7 ☎3783-8833

弁護士さんが対応

します。

どんな問題でもお気軽にご相談ください。

